

2014年3月24日

平成25年度 学校評価（自己評価）の結果について

四條畷学園大学附属幼稚園

平成25年度に四條畷学園大学附属幼稚園において実施致しました学校評価（自己評価）の結果について以下の通り報告致します。

・ 学校評価の実施方法

- A) 実施時期 平成25年12月
- B) 調査対象 幼稚園の教職員全員
- C) 評価項目 保育活動全般および園に対する全体的評価を行いました。
- D) 評価方法 各項目について5段階評価を行いました。記載の評点は平均点です。

- 1：大変そう思う。 (5点)
- 2：どちらかといえば、そう思う。 (4点)
- 3：普通 (3点)
- 4：どちらかといえば、そう思わない (2点)
- 5：全く思わない。 (1点)

・ 評価の視点

□「私たちの信念」（教育理念）

できない子はいません すべての子どもができます

□「私たちの視点」（教育目的）

自分の力で人生を切り開き、社会のために尽す子どもを育成します

□「卒園時の子どもの姿」（教育目標）

- 1. 健康な子どもに育てます（体の力）
- 2. 自ら考え行動する子どもを育てます（学ぶ力）
- 3. 思いやりと優しさのある子どもに育てます（心の力）

- ・ 本年度に定めた重点目標に対して教職員が学校評価の評価項目を十分理解し、評価項目に沿って、自己点検、自己評価を実施することにより教職員一人ひとりの取組みから教育内容の一層の改善に結び付けていくことが大きな着眼点であります。

### 【重点取り組み事項】

- A) 各学年（年長・年中・年少）別に定めた「年間目標」を一人ひとりの園児が達成できるよう教職員は個々の園児にあった環境を考えて最善の努力を尽くします。
- B) 上記Aのため、教職員は担任をしているクラスだけでなく、全学年の園児を対象にすべての園児ができるように園長代理を中心に全員で話し合いの場を持ち教職員同士理解を深め合い取り組んでいます。
- C) 保護者とのコミュニケーションを密に図り良好にしながら、子どもの成長のために家庭と幼稚園が協力して取り組める環境を作ります。

### ・ 概 評

教職員による自己評価は、ともすれば保護者の方による学校評価との差異が生じる事があります。その点に於いて幼稚園の課題が浮かび上がってくるものと思われます。保護者の方の希望もできる限り無理のないように取り入れていき、保育の本質だけは子ども達のために大切に取り組みたいと思います。両者の認識に特に差があるものについては出来る限り対策を取る努力はしたいものです。

今後も、保護者の方のご意見や協力も得ながら解決策を検討していきたいと思ひます。

### 【両者の認識に差があるもの】

- 3. 子ども達との信頼関係はよいと思う
- 4. 幼稚園の環境・施設・設備はよいと思う
- 7. 行事について子ども達は満足していると思う
- 9. 課外教室は満足していると思う
- 10. 早朝預かり保育、預かり保育は便利だと思う

### 【両者の認識にそれほど差がないもの】

- 1. 幼稚園に入園して良かったと思う
- 2. 先生は相談しやすいと思う
- 5. 子ども達は、マナーを身につけていると思う
- 6. 保育内容は充実していると思う
- 8. 子ども達への安全確保に注意が払われていると思う

## アンケートの集計結果とコメント

教職員への質問項目と集計結果は以下の通りです。記載の評点は平均点です。

番号	質問 (①保護者 ②教職員)	評点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
1	① 幼稚園に入園して良かったと思う	4.8	4.8	0
	② 幼稚園に勤務して良かったと思う			

■教職員、保護者の方ともに今年度も高い評価でした。総体としては良い幼稚園であると評価いただいていると考えています。今後もより良い幼稚園を目指して、教職員一同、一所懸命日々努力してまいります。

番号	質問 (①保護者 ②教職員)	評点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
2	① 先生は相談しやすいと思う	4.6	4.6	0
	② 保護者と信頼関係が出来相談されることがある			

■教職員と保護者の方の認識は同じですがもう少しいい評価をいただければと思います。今後も一層連絡を密に図り安心していただける対応をして、保護者とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思っております。

番号	質問 (①保護者 ②教職員)	評点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
3	① 子ども達は先生に親しみを持っていると思う	4.8	4.6	0.2
	② 先生は子ども達との信頼関係は、良いと思う			

■教職員と保護者の方で認識に多少相違はありますがいい評価はいただけたと思います。今後も園児との信頼関係を大切に、保護者の方にも伝わるよう努めてまいります。

番号	質問 (①保護者 ②教職員)	評点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
4	① 幼稚園の環境・施設・設備は良いと思う	3.9	3.4	0.5
	② 幼稚園の環境・施設・設備は良いと思う			

■教職員と保護者の方は老朽化等により園舎の取り巻く環境が十分ではないとの評価だと思っております。その結果、低い評価となっています。しかし、平成26年1月の仮園舎では、トイレの衛生面等も改善され快適に園生活が送れるという良いご意見・感想がいただきました。

番号	質 問 (①保護者 ②教職員)	評 点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
5	① 子ども達は、幼稚園でマナーを身につけてきていると思う	4.4	4.3	0.1
	② 子ども達は、マナーを身につけてきていると思う			

■教職員と保護者の方ともほぼ相違ない評価です。基本的な生活の習慣やマナーについては、幼稚園と家庭が一緒になって取り組まなければならないと考えます。保護者の方には手紙配布や連絡を密にして、問題の本質を確認し改善していきたいと思ひます。

番号	質 問 (①保護者 ②教職員)	評 点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
6	① 保育内容は充実していると思う	4.6	4.6	0
	② 保育内容は充実していると思う			

■教職員と保護者の方と評価は同じでした。この数字だけ見ましたらほぼ満足とも取れる水準だと思ひます。教職員は子どもの気持ちを考え日々の保育に大変一所懸命取り組んでいます。そして、時間のかかる子どもをどうしたらできるようになるのか日々考えています。ステップアップ会議や園内研修会を充実させ、教職員全員で取組みの姿勢を同じにしてよく考え、更に適切な対策を取るようにしていきまひす。

番号	質 問 (①保護者 ②教職員)	評 点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
7	① 子ども達の参加する行事は満足していると思う	4.5	4.8	-0.3
	② 行事について子ども達は満足していると思う			

■教職員は、子ども達が行事に参加している時の表情から満足していると感じています。しかし、保護者参加の曜日や運動会・発表会でのマナー等の問題で、保護者側に不満があると思ひれます。マナーについて役員会でも取り上げて保護者の方にとって満足いただけるように検討していきまひす。

番号	質 問 (①保護者 ②教職員)	評 点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
8	① 子ども達への安全確保に注意が払われていると思う	4.3	4.4	-0.1
	② 子ども達への安全確保に注意が払われていると思う			

■行事で、一般の方の開放や保護者・家族が来園する際の保護者証明証や入場許可証のチェック体制について、徹底してほしいとのお意見もありました。その事を踏まえまずは保護者の方の理解と協力を得て、安全確保の認識向上に努め、警備の徹底等適切な対策を取っていきまひす。

伺う

番号	質 問 (①保護者 ②教職員)	評 点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
9	① 課外教室は満足していると思う	4.3	4.6	-0.3
	② 課外教室は満足していると思う			

■課外教室は豊富で充実していると考えられるので教職員の評価はよい評価になっています。しかし、保護者は教室の希望する時間帯に集中し人数制限がある為、低い評価となっていると考えられます。不満のないようできるかぎりの対策を検討していきます。

番号	質 問 (①保護者 ②教職員)	評 点		(a) - (b)
		保護者 (a)	教職員 (b)	
10	① 早朝預かり・預かり保育は便利だと思う	4.7	4.9	-0.2
	② 早朝預かり・預かり保育は便利だと思う			

■教職員の評価が保護者の方よりも少し高くなっておりますが認識にほぼ大きな差はなく、早朝預かり保育及び預かり保育は便利だと評価していただいているものと考えます。利用度も年々増えています。

・学校関係者評価委員会（\*）の意見

質問1の通り、当幼稚園に対する満足度は非常に高く、学校評価についても園の評価と保護者との認識に差異はないとの意見をいただきました。園舎建替えについては説明会や随時の手紙でご理解をいただき仮園舎についても満足され、本園舎を楽しみにされています。23年度から2か月に一度実施している保育全般に対する意見を全保護者からいただいている取り組みについても合せて今年度も高く評価をいただきました。

（\*）学校関係者評価委員会

当幼稚園の保護者5名により構成されています。